○国土交通省告示第三百十号

船員法（昭和二十二年法律第百号）第百四条第一項の規定に基づき、船員法第百四条第一項の市町村長を指定する告示（平成十七年国土交通省告示第千三百八十六号）の一部を次のように改正し、平成二十三年四月一日から適用する。

平成二十三年三月二十八日

国土交通大臣　大畠　章宏

船員法第百四条第一項の市町村長を指定する告示の一部を改正する告示

愛知県の部碧南市長の項の次に次のように加える。

西尾市長	西尾

愛知県の部幡豆郡一色町長及び幡豆郡幡豆町長の項を削る。

鹿児島県の部指宿市長の項中「指宿山川」を「指宿」に改める。

附則第二条中鳳珠郡能登町長の項の次に次のように加える。

西尾市長	平成二十三年三月三十一日における旧西尾市の区域

附則第二条中指宿市長の項中「旧揖宿郡山川町」を「旧指宿市」に改める。

国会事項

衆議院

議事日程

三月二十五日の議事日程は次のとおり。

議事日程　第六号

平成二十三年三月二十五日（金曜日）

午後一時開議

第一　関税定率法等の一部を改正する法律案（内閣提出）

第二　国際通貨基金及び国際復興開発銀行への加盟に伴う措置に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出）

第三　中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

第四　踏切道改良促進法の一部を改正する法律案（内閣提出）

第五　放送法第三十七条第二項の規定に基づき、承認を求めるの件

参議院

議事日程

三月二十五日の議事日程は次のとおり。

議事日程　第七号

平成二十三年三月二十五日（金曜日）

午前十時開議

第一　展覧会における美術品損害の補償に関する法律案（第百七十六回国会内閣提出衆議院送付）

第二　海外の美術品等の我が国における公開の促進に関する法律案（衆議院提出）

質問主意書提出

三月二十四日議員から次の質問主意書が提出された。

公教育における「原子力ポスターコンクール」への参加に関する質問主意書（福島みずほ提出）（第一二二号）

報告書提出

三月二十四日委員長から次の報告書を提出した。

展覧会における美術品損害の補償に関する法律案（第百七十六回国会閣法第一四号）審査報告書

海外の美術品等の我が国における公開の促進に関する法律案（衆第一号）審査報告書

人事異動

内閣

（警察庁警備局付）警察庁警視　井上　一志

長

内閣事務官（内閣官房内閣参事官（内閣情報調査室））に併任する（三月十七日）

（内閣官房内閣参事官（内閣広報室））内閣事務官　石田　勝彦

警察庁に出向させる（三月二十二日）

（東京地方裁判所判事補・東京簡易裁判所判事）判事補兼簡易裁判所判事　村松　教隆

（東京簡易裁判所判事・東京地方裁判所判事補）簡易裁判所判事　吉岡あゆみ

願に依り本官並びに兼官を免ずる（各通）（三月二十四日）

最高裁判所

長岡簡易裁判所判事・新潟地方裁判所判事補　吉岡あゆみ

東京簡易裁判所判事に補する　吉岡あゆみ

東京地方裁判所判事補に補する　大阪地方裁判所判事補兼大阪家庭裁判所判事補・大阪簡易裁判所判事　村松　教隆

東京地方裁判所判事補に補する　東京簡易裁判所判事に補する（以上三月二十日）　小島　正夫

長崎家庭裁判所判事に補する　長崎家庭裁判所長を命ずる（三月二十二日）

○定年退官

判事原田敏章は三月十八日限り定年退官

判事谷敏行は三月二十一日限り定年退官

叙位・叙勲

○叙位

従四位に叙する　澤田　光英

正五位に叙する（各通）　池上　亨　小坂　均

正八位　白井　源造

正七位　高科　忠一　村田　力三　森　俊雄

従五位に叙する（各通）　秋葉　好輝　浅見昌之助　佐藤誠三郎　竹内　新作　土屋　正照　水流　一憲

従七位　林　昭二　廣澤　治生　松原　孝明　宮岡　計

正六位に叙する（各通）　正井　寛三　佐久　好平　佐藤　昌暉　猪股千代助　西島　梅雄　前川　勝　田中　計美

従四位に叙する　川崎　昭典

正五位に叙する（各通）　佐久　好平　佐藤　昌暉　猪股千代助　西島　梅雄　前川　勝　田中　計美

正八位　音田　芳郎

従七位に叙する（各通）（以上二月十七日）　永利　茂　佐藤　博行　櫻井　定人

従六位に叙する（各通）　赤松　博　前田　正實　日渡　俊幸　嘉数　安雄

（兵庫県職員）

正七位に叙する（各通）　吉崎康二郎　宮内　隼雄　伊達　博

従六位に叙する（各通）　荒木　貞保　伊藤　泰隆　末吉　亦郎　竹内　一成

正五位に叙する　古賀　淳　高木　幸夫　奈良　清作　本堂　良壽　山村　百太

従五位に叙する（各通）　遠藤　豊　笠井　信男　齋藤　邦夫　齋藤　善弘　堀　嘉夫　牧野　英一

正六位に叙する（各通）　朝倉　徳明　石井　學

従七位に叙する（各通）　石井　邦道　田中　實　古江　英二

正八位　音田　芳郎

従七位に叙する（各通）（以上二月十七日）　永利　茂　佐藤　博行　櫻井　定人

従六位に叙する（各通）　赤松　博　前田　正實　日渡　俊幸　嘉数　安雄

（兵庫県職員）

正七位に叙する（各通）　吉崎康二郎　宮内　隼雄　伊達　博

従六位に叙する（各通）　荒木　貞保　伊藤　泰隆　末吉　亦郎　竹内　一成

正五位に叙する　古賀　淳　高木　幸夫　奈良　清作　本堂　良壽　山村　百太

従五位に叙する（各通）　遠藤　豊　笠井　信男　齋藤　邦夫　齋藤　善弘　堀　嘉夫　牧野　英一

正六位に叙する（各通）　朝倉　徳明　石井　學

従七位に叙する（各通）　石井　邦道　田中　實　古江　英二

正七位に叙する（各通）（以上二月十八日）　金子　泰治　長澤　早苗　村上　定吉

（神戸大学名誉教授）従七位　海道　進

正四位に叙する　仲村　重信

従七位　山本　英一　長島　久幸

従四位に叙する　松木田三郎　谷　健一郎　中島　弘

正八位　山内　敏克

従五位に叙する（各通）　大野　公司　赤松　明徳　海老沢誠三　小笠原恒夫　鈴木　壽　草間宗比古　豊田　三郎　店田　隆資　山村　義雄　妹尾　建　橋本　博次　村田　績雄

正六位に叙する（各通）　小原　賢造　井田　一則　及川　盛　嘉成　武治　達男　圖子　武田　光義　多田　義則　中野　正順　比嘉　章清　依田　正文

従六位に叙する（各通）　大坪　寅郎